

国際ロータリー第2560地区
ガバナーテーマ

再生・新生・共生

高田ロータリークラブ
今年のスローガン

ロータリーを楽しもう！
夢と誇りをもって



2022-2023年度

国際ロータリー会長 ジェニファー・ジョーンズ

第2560地区ガバナー 高橋 秀樹

高田ロータリー会長 高橋 正彦

幹事 飯塚 宏佳

事務局：新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号

TEL (025)526-3288 FAX (025)526-3534

メールアドレス：takadarc@joetsu.ne.jp

例会場：デュオ・セレッソ TEL(025)526-3111

広報・会報・雑誌委員会：

齋藤俊幸・藤林陽三・出澤英則

第37回 6月9日(金)

No.37

会長挨拶

●高橋正彦



皆さんこんにちは。

本年も残すところ3週間となりました。今週と来週にわたりクラブ協議会になります。各委員長様より1年間の成果を発表頂き、次年度の活動に役立てて頂ければと思います。

先日ある友人が、散歩をしてある所に行くと、カラスが威嚇してくるという話を聞き、その友人にカラスに何かいたずらをしなかったか尋ねた所、散歩をしている時、木の枝にカラスの巣があつてうるさかったので石を投げたと言い、私が友人にヒナを育てていなかったか尋ねた所、いたようだったという答えが返ってきました。

それは、威嚇してくるのも仕方ないですね。

カラスがヒナを育てている時期は、近くへ寄るとかヒナにいたずらをすると、カラスは威嚇をしたり襲ってきたりするそうです。それは、本能から巣やヒナを守ろうとしての行動のようです。

一度そういう行為をすると、カラスに常に威嚇や襲ったりされるようです。カラスは人をある程度判断できるだけではなく、敵とみなす能力も持っていると言われてます。行為を行った人間を敵として認識すると、人間の顔で判断するようで、服装を変えても襲ってくるようです。

また、仲間が威嚇する様子を見たカラスは、威嚇対象を危険事物として記憶し情報をカラス同士共有しているようです。

もし、カラスに襲われた時は、バンザイポーズをとりゆっくり歩いて、立ち去るのがいいようです。カラスは頭部を狙うことが多いようで、伸ばした腕に羽が当たるのが嫌いなようです。

カラスの繁殖期を迎える3月下旬から7月中旬頃は、カラスにいたずらをしないように。

本日はクラブ協議会です。各委員長様よろしく願いいたします。

出席報告

出席率 100%

メイクアップ

大谷光夫君・飯塚宏佳君 (6/3 白根 RC60 周年)
大谷光夫君・本山秀樹君・高橋正彦君・飯塚宏佳君
(6/4 新潟万代 RC40 周年)
本山秀樹君 (6/7 新井妙高 RC)

ビジター・お客様スピーチ



2023-24 年度
第7分区ガバナー補佐：
前川秀樹様



2023-24 年度
地区ローターアクト委員長
安田佳世様

会員インフォメーション



保坂成仁君：
退会の挨拶

ニコニコBOX 紹介

大谷光夫君：昨日開催された JCV さんの第 8 回ゴルフコンペで計らずも優勝してしまいました。同行いただいた遠藤さん小池さんにおすそ分けとともに感謝いたします。

吉原耕一君：長男夫婦が商売を手伝うようになってくれました。親としては、コロナ禍で大借金状態の申し訳ないスタートとなりましたが、将来の七代目として、皆さまのお引き立てのほど、よろしくお願い申し上げます。

次期第七分区ガバナー補佐前川秀樹様：ガバナー補佐として1年間よろしくお願い致します。

安田佳世様：2023-24 年度地区 RA 委員長：日頃よりローターアクト活動にてご理解とご協力をいただきありがとうございます。引き続きよろしくお願い申し上げます。

幹事報告

配布物：会報No.36、クラブ協議会資料

回覧物：県立看護大×上教大連携講座「自分らしく、すこやかに生きる」チラシ

クラブ協議会

<2022-2023 年度 活動報告 ① >

クラブ協議会配付資料をご参照ください。

S A A 橋詰委員長



楽しい例会とする為の十分な食事時間の確保を目標とし、45分には食事に入るよう会長・幹事にご協力いただき、ほぼ達成できました。

副S A Aの委員会メンバーの協力と親睦委員会さんの全面協力をいただきスムーズな運営運営が達成できました。

次年度は、出席ニコニコ委員会さんからも積極的な協力で、より効率的な運営を目指していただきたい。

食事のメニューでは、毎月1回は「カレー」とし、メンバーの皆様からは好評をいただいたと思っています。但し、これまでの所、出席者と食事数の一致は未達であり、今後も課題です。メンバーの皆様の高い意識に期待する所です。

クラブ奉仕 A 山田委員長



会員増強を主目的に4委員会と連携しながら活動して参りましたが、会員数は現状維持にとどまっています。

6月1日現在正会員58名名誉会員1名計59名、衛星クラブ会員11名、合計で70名です。

会員増強委員会で安定目標としている70名を何とか維持していますが、今後は従来以上に退会防止を図ると共に若年層や女性会員の入会が必要と考えています。

会員選考委員会

遠藤委員長



歴史と伝統のある、高田ロータリークラブの会員として、相応しいかどうかを選考基準として、理事会より付託された、本年度7名の入会者（山本陽様、釜田英一様、西山要耕様、遠藤正義様、渡邊茂雄様、庭野純志様、宮下啓三様）の推薦カードの審議及び、会員増強による理事会より付託された衛星クラブへ入会、推薦される5名の新会員推薦カードの審議をし、すべての推薦カードを承認し、理事会に報告致しました。

クラブ奉仕 B 飯塚委員長



委員会を開催しなかったため、卓話者を考えるプログラム委員会と移動例会を企画する職業奉仕委員会の打合せを行っておらず、両委員会に迷惑をかけてしまいました。年度初めの情報共有は大切ですので、次年度よろしくお願ひします。

プログラム委員会

小池委員長



当初に設定した運営方針と事業計画に基づき4名の委員の絶大なる協力を得て活動を進めました。

1. 会員卓話、衛星クラブ会員の卓話については、それぞれご協力をいただき感謝しています。
2. ロータリー月間に合わせての各委員会への要請は、他の卓話者の日程とも関係しタイムリーに出来なかった。
3. オンライン卓話も取り組めなかった。
4. 多方面にわたる皆様の卓話を心掛け、それなりに出来たかと思いますが、日程調整等で困難な面もあり、思うように出来なかったという反省もあります。

親睦委員会

加藤委員長



※今期運営方針により「会員にとっての心地よさを育む機会の場づくり」として年6回の親睦例会及び3クラブ合同例会を楽しく遂行出来たと存じます。(最終例会6/30)

コロナ影響も徐々に緩和されメンバー皆様の深いご理解とご協力をもって無事終了の予定です。

・メンバー及び配偶者の誕生日・結婚記念日祝においても該当月ご欠席のメンバー宅へ無事お届けする事もできました。

・例会時におけるS A Aへのサポートも例年以上に出来たのではないかと存じます。

以上無事完遂出来ましたのは、ひとえに尽力頂いた委員メンバーと会員皆様のご協力によるものと深く感謝申し上げ本年度の活動報告とさせていただきます。

ありがとうございました。

職業奉仕委員会

吉原委員長



・複数回を行いたかった移動例会は、岩の原葡萄園様への一回のみとなりました。

・健康診断は実施できましたが、コロナの影響で医師会館での例会は実施できず、それに伴い計画した東野様企業の職場見学は、実施できませんでした。